

王室が運営する2つのホテルと旅の最後はホテル アンナプルナ・ビューに宿泊

ムスタン ロイヤル・ムスタン・リゾート



ムスタン唯一の高級ホテル ロイヤル・ムスタン・リゾート

ツァラン マヤズ・ヘリテージ・イン



モダンなチベット建築 マヤズ・ヘリテージ・イン

ポカラ(8日目) ホテル アンナプルナ・ビュー



ポカラのホテル アンナプルナ・ビューからの絶景

ジョムソンから再び山岳フライトにて、ポカラへ。ポカラでは、この旅の最後のハイライト、アンナプルナ三峰やマナスル、ダウラギリといった著名な8,000メートル峰を眺望できる絶好の地として知られるサランコットの丘に位置する弊社の「ホテル アンナプルナ・ビュー」での宿泊をお楽しみください。丘の上に立つ高級ホテルは、旅の疲れを癒してくれるでしょう。

- カトマンズ(1日目、9日目・デューズ)：ザ・エベレスト・ホテル
- ポカラ(2日目)：ホテル・ポカラ・グランデ
- ジョムソン(3日目、7日目)：ホテル・オムズ・ホーム

※地域の特性や施設の事情により、原則バスタブが無く、シャワーのみとなります。
※ホテルは改善されたとはいえ、地柄、客室の設備など全体的に簡素となります。
給湯施設も、日本に比べますと熱いお湯が出づらかったり、水圧が弱い場合がございます。

●この画面は、旅行業法第12条の4による取引条件説明書面及び旅行契約が締結された場合は同法第12条の5により交付する契約書面の一部となります。お申込に際しては別途交付する旅行条件書(全文)をご確認の上、お申込みください。

ご旅行のご案内とご注意・条件(抜粋)

●旅行契約の成立

旅行契約は、当社が旅行契約の締結を承諾し、申込金を受理した時に成立します。

●旅行代金のお支払い

旅行代金は、旅行開始日の前日から起算してさかのぼって21日目に当たる日より前にお支払いいただきます。

●お支払い対象旅行代金

「お支払い対象旅行代金」とは、「旅行代金として表示した金額」と「追加代金として表示した金額」の合計額をいいます。

●旅行代金に含まれるもの

(1) バンフレット等、当社ホームページの旅行日程に明示した次に掲げるものが含まれます。

- ① 運送機関の運賃・料金(バンフレット等に特に別途の記載がない限り、航空機の場合はエコノミークラス、鉄道は普通車を利用します。)
- ② 送迎バス料金、都市間の移動に係るバス料金、観光に伴うバス料金
- ③ 宿泊機関の宿泊料金及び税・サービス料金(バンフレット等に特に別途の記載がない限り1部屋に2名で宿泊した場合を基準にします。)
- ④ 食事の料金(機内食は除く。)*及び税・サービス料金
- ⑤ 添乗員等(企画旅行に同行して旅程管理業務を行う者等)が同行するコースにおける添乗員等の旅行費用
- ⑥ 観光に伴うガイド料金、観光施設の入場料等
- ⑦ 航空会社等が定める個数・重量の無料手荷物許容量の範囲内の受託手荷物運送料金
- ⑧ 団体行動時の必要な心付け
- ⑨ 旅行日程中の海外の空港税、通関税、同空港利用料
- ⑩ その他バンフレット等において、旅行代金に含まれる旨を表示したものの

(2) 前(1)に記載したものは、お客様の都合により一部利用されなくても払戻しの対象外となります。

●旅行代金に含まれないもの

上記以外は旅行代金に含まれません。その一部を例示します。

- (1) 超過手荷物料金(特定の重量・容量・個数を超える分について)
- (2) 個人的性質の諸費用及びそれに伴う税・サービス料金
- (3) 渡航手続関係諸費用(旅券印紙代・査証料・予防接種料金・渡航手続代行料金)
- (4) お1人部屋を使用される場合の「1室1名利用追加代金」
- (5) 日本国内の空港施設使用料、国際観光旅客税
- (6) 港湾利用料、政府関連諸税等
- (7) 燃油サーチャージ(旅行契約成立後に増額された場合は、増額分の差額は徴収し、また、減額・廃止された場合は、減額は、払戻しをいたします。)

●お部屋について

(1) 部屋割りは、原則としてホテル又は船会社が予め定めております。また、ホテルや船室では部屋により調度品や広さが異なる場合があります。当社ではバスタブ付き客室をご用意するよう努めておりますが、各

地域の特性や施設の事情によりシャワーのみとなる場合があります。

(2) 可能な限り2人用の客室にはシングルベッドが2台の「ツインベッドルーム」をご用意いたしますが、ホテルによっては、「ダブルベッドルーム」に2台目のベッドとして簡易ベッドを入れてご利用いただく場合もございます。また、ご夫婦でご参加の際は、「1ベッドタイプ」で大型ベッド1台のみのご利用となる場合があります。(なお、「ツインベッドルーム」には2つのベッドマットが1つの枠の中に入っている「ジャーマンツイン」の客室、2つのベッドのサイズや種類が若干異なる客室も含まれます。)

※ホテルの★の数の記載に関して

弊社では、これまで各国の正式な評価基準に基づき、利用ホテルの★の数を記載してまいりました。しかしながら、昨今は欧米の大手ホテルチェーンであっても未登録のホテルが増えていること、★の数が必ずしもホテルの品質を担保するものではない現状を鑑み、ホテルの★の掲載を取り止めております。なお、これまで通りツアー内容やコンセプトに合わせて可能な限り快適なホテル選定を心がけております。

●クルーズ旅行における寄港地上陸観光

船のスケジュール及び上陸観光地は乗客の安全を最優先と考え、天候やその他現地事情により、船長の判断によって予告なしに変更されることがあり、その権限は船長が持っています。また、その変更による払戻しはございません。

●航空機について

座席配列により、グループ・カップルの方でも隣り合わせにならない場合があります。なお、窓側・通路側のご希望は、すべてのご希望をかなえることは不可能ですので、ご容赦ください。

●時間帯の目安について

当社は、原則として時刻を記載した日程表を交付しておりますが、地域により時刻を記載できない一部の日程表については、下記の時間帯で表記します。

04:00	08:00	12:00	16:00	18:00	22:00
朝	午前	午後	夕刻	夜	深夜

●日程表中のマークについて

■観光について：●＝入場観光 ○＝下車観光 ㊦＝ユネスコ世界遺産
■お食事：朝＝朝食 昼＝昼食 夕＝夕食 機＝機内食 □＝食事なし ㊦＝軽食(通常よりもお体にやさしい軽めのお食事です)
■乗り物：✈＝航空機 ㊦＝バス ㊦＝列車 ㊦＝自動車 ㊦＝船 ㊦＝ロープウェイ

●本パンフレットの掲載写真と地図について

パンフレットには、よりお客様に訪問地のイメージを掴んでいただけるよう、ツアーに即した写真を掲載するように努めておりますが、必ずしも同じ角度や高度でご覧いただけるという保証ではございません。また、掲載しております地図は、およその位置関係と宿泊地、訪問地を示し、イメージを掴んでいただくためのものです。

●旅行契約の解除・払戻しについて

旅行契約が成立した後に以下の区分により定められた取消料をお支払いいただくことにより、お客様は旅行契約を解除することができます。

旅行契約の区分	適用する取消料
日本出国時又は帰国時に航空機を利用する募集型企画旅行契約並びに海外へ出発地及び到着地とする募集型企画旅行契約(貸切り航空機を利用するコースを除きます。)	<表1>
日本出国時又は帰国時に貸切り航空機を利用する募集型企画旅行契約	当該パンフレット等に別途明示する取消料によりします。
旅程中に3泊以上のクルーズ日程を含む旅行でパンフレット等に別途明示があるもの	当該パンフレット等に別途明示する取消料によりします。
日本発着時共に船舶を利用する募集型企画旅行契約	当該船舶に係る取消料の規定によりします。

<表1> 日本発着時又は帰国時に航空機を利用する募集型企画旅行契約並びに海外へ出発地及び到着地とする募集型企画旅行契約

旅行契約の解除期日	取消料
旅行開始日がピーク時の旅行である場合であって、旅行開始日の前日から起算してさかのぼって40日目に当たる日以降31日目に当たる日までで解除するとき	¥30,000 お支払い対象旅行代金 30万円未満のときは10%
旅行開始日の前日から起算してさかのぼって30日目に当たる日以降21日目に当たる日までで解除するとき	¥50,000 お支払い対象旅行代金 25万円未満のときは20%
旅行開始日の前日から起算してさかのぼって20日目に当たる日以降3日目に当たる日までで解除するとき	お支払い対象旅行代金の20%
旅行開始日の前々日に当たる日から当日(旅行開始前)までに解除するとき	お支払い対象旅行代金の50%
旅行開始後に解除するとき又は無連絡不参加のとき	お支払い対象旅行代金の100%

(注1) 旅行契約解除の申出は、当社の営業日の営業時間内をお願いします。当社の営業日の営業時間、連絡先(電話番号等)及び連絡方法は、お客様自身でもお申込時に必ずご確認ください。

(注2) 「ピーク時」とは、12月20日から1月7日まで、4月27日から5月6日まで及び7月20日から8月31日までをいいます。

(注3) <表1>の「お支払い対象旅行代金」とは募集広告又はパンフレット等に「旅行代金として表示した金額」と「追加代金として表示した金額」の合計額をいいます。

●旅行条件・旅行代金の基準

ご旅行条件につきましては、このパンフレットに記載しました契約内容・条件の他、旅行条件書(全文)、確定書面(最終旅行日程表)及び当社の旅行業約款によりします。ご旅行条件は、2025年3月1日現在の運賃・料金を基準としております。

心に残る高品質な旅
WORLD
ネパール
成田発 10月18日出発

55
2025
Anniversary
YEARS
Celebration
SINCE 1971
あなたの旅を想うことから
旅を訪いで55年。

ヒマラヤ最奥の秘境ムスタン 天空の別世界で神秘の絶景と出会う



ローマンタンの旧市街地区は城壁に囲まれた城郭都市(イメージ)

旅行企画・実施 **ワールド航空サービス** WEBもどうぞ **ワールド航空** 検索 <https://www.wastours.jp>

- | | |
|--|--|
| ☐ 東京支店 TEL：03-3501-4111
東京都千代田区有楽町1-5-1 日比谷マリビル 4階 〒100-0006 総合旅行業務取扱管理者 松崎 浩 | ☐ 九州支店 TEL：092-473-0111
福岡市博多区博多駅東2-5-28 博多信成ビル2階 〒812-0013 総合旅行業務取扱管理者 木村 咲子 |
| ☐ 大阪支店 TEL：06-6343-0111
大阪市北区梅田1-1-13 大阪駅前第3ビル29階 〒530-0001 総合旅行業務取扱管理者 信濃 貴宣 | ☐ 札幌支店 TEL：011-232-9111
札幌市中央区北1条西2-1 時計台ビル 5階 〒060-0001 総合旅行業務取扱管理者 真島 智 |
| ☐ 名古屋支店 TEL：052-252-2110
名古屋市中区栄3-14-7 RICC栄8階 〒460-0008 総合旅行業務取扱管理者 柴崎 範朗 | ☐ 湘南支店 TEL：0466-27-0111
神奈川県藤沢市藤沢484-1 藤沢アンパビル 3階 〒251-0052 総合旅行業務取扱管理者 近 博之 |

※総合旅行業務取扱管理者とは、お客様の旅行を取り扱う営業所での取引に関する責任者です。この旅行に関し、担当者からの説明にご不明な点があれば、ご遠慮なく上記の旅行業務取扱管理者におたずねください。(株)ワールド航空サービス観光庁長官登録旅行業201号

ホテルの完成、道路事情の改善により遂にツアー化 ヒマラヤの禁断の王国・ ムスタンへの旅 10日間



ジョムソン街道 復路はアンナプルナ連峰を前方に見ながらのドライブ

ここに注目。旅のポイント

河口慧海氏、近藤亨氏、日本人ゆかりの ジョムソン街道の旅

初めてチベットに入境した日本人僧侶、河口慧海氏。そして、不毛の地ムスタンに農業技術を教えた近藤亨(とおる)氏。この二人の日本人によって、今でも親日的なムスタンの人々との出会いは、ムスタンを訪れて、初めて実感した一面でした。河口慧海氏が滞在した家や、河口慧海像を大切にするツァラン村の人々や、ジョムソンからローマンタンまで、近藤亨氏が開いた畑で育てたリンゴで造ったアップルパイの味は忘れられない思い出となりました。また、標高2810メートルのジョムソン



ジョムソン街道は、まさに絶景の連続

から、少しずつ陸路で標高を上げてゆくことにより、多くのお客様にご参加いただいたにもかかわらず、高所障害(高山病)の症状が出た方が、極めて少なかったことも、安心してお勧めできる要因となりました。



近藤亨氏が指導し作り上げたリンゴ園も訪問



途中にはところどころにカフェが。トイレも安心

ツアープランナーより

2008年、ネパールに併合されるまで、ヒマラヤの小国として600年以上存続したムスタン王国。最後まで鎖国政策をとっていたため「禁断の王国」と呼ばれていました。ネパール併合後、外国人の入国も許可されたものの、空港のあるジョムソンから首都ローマンタンまで、寝袋を持参し山小屋に泊まりながら片道約3日間必要だったため、一般のツアーは実現できませんでした。そんなムスタンに新しい道路とホテルが完成しツアーを発表。秘境好きのお客様を中心に7本のツアーが催行され、ご参加いただいたお客様から、久しぶりに「旅」をした気分、まだこんな秘境が残っていたと声をいただくことが出来ました。天候、現地事情により、ツアーを実施できるのが4月～6月初めと10月に限られるムスタンへの旅。秋シーズンの旅の発表です。鎖国政策により色濃く残されたチベット文化と、周りを囲む6,000～8,000メートル級のヒマラヤ山脈の絶景が魅力のムスタン王国への旅。素朴な秘境の姿が変わらないうちに、是非訪れたい訪問地です。



ネパールの昼食ダルバートも地方色豊か(左)、マヤズ・ヘリテージ・インのお洒落なデザート、アップルパイ(右)

河口慧海が過ごした、 ツァラン村で宿泊

日本の僧侶、河口慧海が10か月を過ごしたツァラン村。当時鎖国をしていたチベットへの入国が難しく、ツァラン村滞在中に何度か試みましたが叶わず、断念してジョムソン郊外のマルファ村へ戻り、別の谷をさかのぼったとのことでした。村には、今でも村人が河口慧海だと信じ、崇拝している仏像が残ります。また、ヒマラヤ山脈の絶景も楽しみな、ム

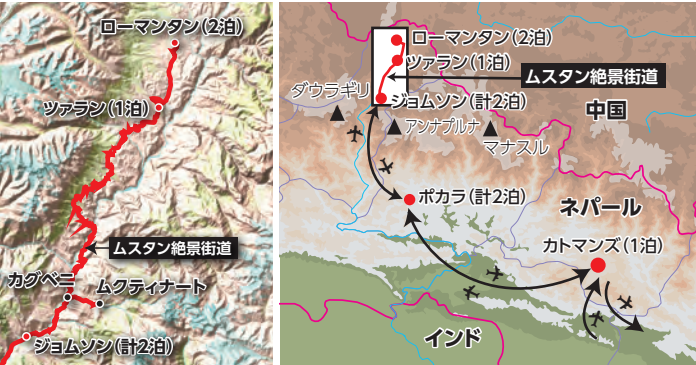


ツァラン村のアニ・ゴンパには、河口慧海像が村人から守られている

スタン最古のガール・ゴンパ訪問も楽しみです。



ガールゴンパからは、ヒマラヤの絶景が



まさに「チベット文化の博物館」ローマンタン

2008年まで存在したムスタン王国の首都、ローマンタン。名前は「薬草の豊かな町」を意味し、旧市街地区は城壁に囲まれた城塞都市で、1か所だけある城門は、数年前まで利用され、日没から翌日の夜明けまで閉ざされていたといいます。城内には王宮を中心に3つのゴンパ(寺院)と160世帯が暮らします。旧市街に電気、水道が引かれたのも数年前だったこともあり、近代化の波を受けずにチベット文化が残りました。まさに「屋根のないチベット文化の博物館」です。



ローマンタンの旧市街はまさにチベット博物館



チョルテン(仏塔)も並ぶ城壁内。チベット仏教が浸透している町並みです

ローマンタンとツァラン村では、日本語案内人が同行説明

現地視察をした際の大きな課題が、現地ガイドがいなかったことでした。観光グループが入っていない場所であるため案内人がいなくても無理はありません。この悩みを解消してくれたのが「ロイヤル・ムスタン・リゾート」で働く旧ムスタン王国の皇太子でした。それが、かつて日本の企業で研修をしていたという、ローマンタン在住のグルンさん兄弟でした。その後、不慣れながらグループが訪れるたびに、一生懸命、ムスタン王国を紹介してくれたグルンさん兄弟。ガイドのいないツァラン村や、洞窟住居群チョサルへも同行し案内してくれます。ネパール人のスルーガイドとともに、知られざるムスタン王国を紹介いただきます。(※急病などのやむを得ない事情が発生した場合には、ご案内できない場合がございます。)



オレンジ色のパーカーを着ているのがグルンさん

ご宿泊ホテルは裏面をご覧ください

ご旅行条件とご注意

■最少催行人員:10名様 ■食事:朝食8回、昼食8回、夕食9回 ■添乗員:成田空港ご出発時から成田空港ご到着時まで同行します。 ■バスポート必要残存有効期間:帰国時6か月以上 ■バスポート査証未使用欄:2ページ以上 ■査証代実費:5000円(2025年3月現在) ■査証取得手数料:6,600円(税込) ■証明写真写真:1枚(縦4.5cm×横3.5cm。カラー写真、背景は明るい色の無地。スナップ写真およびデジタル加工されたものは不可。6か月以内に撮影されたもの。) ■バスポート本体をお預かりします。
■当ツアーお申込についてのご注意:標高 3000 メートルを超える高地の旅となりますので、お申し込み時に「健康アンケート」ご提出を参加条件とさせていただきます。場合によって医師の診断書の提出をお願いいたします。予めご了承ください。また、ご旅行中のお客様においては、医師の診断・治療を必要とした場合、必要な措置を取ることがあります。場合によっては行程途中での旅行中止、あるいはご帰国いただくこともございます。その際は当社添乗員の指示に従ってください。
■高地滞在中のご注意:高山病に加え、飲酒、喫煙、急激な運動をお控えください。なお、万が一の為、酸素ボンベはジョムソンから持参いたします。
■高地順応対策の一環として添乗員がバルスオキシメーターを持参します。高地での旅は不安がつきものです。今回のご旅行では添乗員がバルスオキシメーター(携帯用の動脈血酸素飽和度測定器)を持参し、高度順応の状態を把握するよう努めさせていただきます。
■海外旅行保険加入をお願いします。万一、重度の高山病にかかれた際に、近くの病院で治療ができない場合は車やヘリコプター、セナ機等をチャーターするなど搬送や治療に多額の費用がかかる可能性があります。これらはすべてお客様負担となりますので、「治療・救護者費用」に対応した海外旅行保険のご加入をお願いいたします。
■また、ご旅行中のお客様に医師の診断、治療を必要と判断した場合は、それに必要な措置を取る場合がございます。場合によっては、行程途中で中止、あるいは帰国していただくこともございます。その際には会社、添乗員の指示に従ってください。

利用予定航空会社：ネパール航空		ツアーコード：IH103T	
集合・日数・出発日		旅行代金	
【成田空港集合・10日間】 10月18日(土)		エコノミークラス利用 ¥788,000	ビジネスクラス利用 ¥1,088,000
(お1人でご参加のお客様は、1名室利用追加代金¥100,000にて承ります)			
ビジネスクラス利用区間：日本発着の国際線区間に適用(成田～カトマンズ間往復)			
燃油サーチャージ別途目安：¥12,000：3月1日現在			
別途、2023年9月よりネパールを航空機で出国するすべての旅客に対し導入されたネパール付加価値税¥11,000～¥17,000(航空機のクラスにより異なる)はお客様の負担となります。(料金は3月1日現在の目安となります)			

地方発着追加代金	大阪・名古屋～東京 片道 …… ¥5,000 福岡・札幌～東京 片道 …… ¥10,000	包し付帯条件がございますので 各支店へお問い合わせください。
----------	--	-----------------------------------

駅	訪問地	スケジュール	宿泊地・食事
1	成田空港10:25発 カトマンズ15:50着 (標高1400m)	成田空港より、 ネパール航空直行便 にて、ネパールの首都カトマンズへ。 着後、ホテルへ。	(カトマンズ泊) □機内夕
2	カトマンズ午前発 → パタン → カトマンズ午後発 → ポカラ午後着 (標高820m)	午前、 古都函パタン を見学します。旧市街地区○ ダルバール広場 、旧王宮内にある● パタン博物館 、パタンの金閣寺と言われる● 黄金寺院 の見学。 午後、国内線にてポカラへ。	(ポカラ泊) 朝昼夕
3	ポカラ朝発 → ジョムソン朝着 (標高2810m) →	朝、航空機にて ジョムソン へ。アンナプルナ南峰(7219m)、ヒマラヤの高峰ダウラギリ峰(8172m)などを望むフライトです。(注)※航空機が欠航の場合は、陸路移動となります。(8～9時間)午後、四輪駆動車に分乗し、 カリガンダキ川に沿った、ジョムソン谷周辺の観光 。 河口慧海の小さな●博物館があるマルファ村 、 河口慧海の滞した家が残るトゥクチェ村 を訪れます。 また、 日本人農学者近藤亨(とおる)氏が開拓したリンゴ園の見学 もお楽しみください。	(ジョムソン泊) 朝昼夕
4	(マルファ村) → (トゥクチェ村)	朝、いよいよ 四輪駆動車に分乗し(1台3名制)、ムスタン王国への旅に出発 です。午前、 下ムスタンの村巡り にご案内します。古い城跡やチベット寺院が残る カグベニ村 、仏教、ヒンドゥー教の聖地 ムクティナート村 を訪ねます。 昼食後、城塞が残る チェサン村 へ。 ムスタン王国へのチェックポイント を抜け、 上ムスタン に入ります。 自然の岩が作り上げた絶景 、 ○岩のトンネル を遠望し、 カリガンダキ川 に別れを告げて ダシュリ峠 を目指します。 ダシュリ峠 からは、 ダウラギリ峰 、 ニルギリ峰 が望めます。(注)夕刻、 河口慧海が10か月を過ごしたという、ツァラン村 に到着す。	(ツァラン泊) 朝昼夕
5	ツァラン18:00着 (3560m)	午前、 ムスタン王国最古の寺院 と言われる、● ガール・ゴンパ を訪ねます。 午後、 ツァラン村の見学 。● ツァラン・ゴンパ 、 河口慧海像 が大切に収められる● アニ・ゴンパ 、● 旧王宮 を訪ねます。 見学後、 ロー峠 を越え、かつての ムスタン王国の首都、城塞都市ローマンタン へ。 宿泊は、ムスタン王家が経営し、今も王族の迎賓館 となっている「 ロイヤル・ムスタン・リゾート 」に2泊です。 【2連泊】(ローマンタン泊) 朝昼夕	
6	ローマンタン	午前、ローマンタンよりさらに北、 中国領チベット自治区との国境にも近い、洞窟住居群チョサル を訪ねます。 遠望する洞窟住居群は、かつての敦煌莫高窟のようです。 ○ 洞窟住居群 、● 洞窟寺院 などを訪問。 午後、「 薬草の豊かな町 」という意味がある、城塞都市ローマンタンの見学。 ローマンタン旧市街の散策 、○ ローマンタン王宮 、 3つの寺院 ● チョエデ・ゴンパ 、● トッブチェン・ゴンパ 、● ジャンパ・ゴンパ を見学します。 (ローマンタン泊) 朝昼夕	
7	ローマンタン 08:30発 → ガミ村 → ジョムソン 17:30着	午前、 再び四輪駆動車に分乗し、ムスタン街道をジョムソンに戻ります 。帰りは、アンナプルナ連峰の北側を望みながら、6000メートル級の山々の間を走る、 絶景の眺めが楽しめます 。(注)途中、ツァラン村にて早めの昼食。その後、 ネパールの村の原風景を残すガミ村 の散策を楽しみます。 午後、ヒマラヤの絶景を楽しみながら、 ジョムソン に戻ります。 (ジョムソン泊) 朝昼夕	
8	ジョムソン朝発 → ポカラ朝着 (ホテルアンナプルナビュー)	朝、航空機にてポカラへ戻ります。※航空機が欠航の場合は、陸路移動となります。(8～9時間) 宿泊は、サラングコットの丘にある「ホテル アンナプルナ・ビュー」 です。ヒマラヤの優雅な滞在をお楽しみください。 (ポカラ泊) 朝昼夕	
9	ポカラ午前発 → カトマンズ午前着 → (ホテルにて休憩)	午前、国内線にてカトマンズに戻ります。 昼食は、評判の日本そばの店「ヒマラヤ蕎麦処」 にて、久しぶりの日本の味をお楽しみください。昼着後、自由行動。 夕食前までホテルをお取りしております。ゆっくりとお休みください 。 夕刻、ホテルをチェックアウトし、ホテルのレストランにて夕食。 夕食後、カトマンズ空港へ。 夜、 ネパール航空直行便 にて、帰国の途へ。 (機中泊) 朝昼夕	
10	カトマンズ空港 22:15発 → 成田空港07:50着	午前、成田空港に到着。	機内□□

(注)天候によりご覧いただけない場合もございます。予めお含みおきください。
※現地国内線の時刻は変更となる場合があります。
※ポカラ～ジョムソン間の国内線航空機は小型飛行機のため、1人15kgに制限されております。荷物は軽装で、大型のスーツケースは持参いただけません。
※天候により、ポカラ～ジョムソン間の航空便が欠航となる場合は、ポカラまたはジョムソンより四輪駆動車にて移動します(片道約8～9時間)。